

JIS

出荷，輸送及び荷受用ラベルのための 一次元シンボル及び二次元シンボル

JIS X 0515 : 2013

(ISO 15394 : 2009)

(JAISA/JSA)

平成 25 年 3 月 21 日 改正

日本工業標準調査会 審議

(日本規格協会 発行)

日本工業標準調査会標準部会 物流技術専門委員会 構成表

	氏名	所属
(委員長)	増井 忠幸	東京都市大学
(委員)	安藤 弘一	株式会社日通総合研究所
	徳田 雅人	公益社団法人日本ロジスティクスシステム協会
	伊藤 勝利	公益社団法人全日本トラック協会
	梅崎 重夫	独立行政法人労働安全衛生総合研究所
	酒田 義矢	一般社団法人日本パレット協会 (ユーピーアール株式会社)
	奥山 正二	一般社団法人日本産業機械工業会
	小田 和裕	日本貨物鉄道株式会社
	酒井 光彦	公益社団法人日本包装技術協会
	赤池 和彦	一般社団法人日本船主協会 (インターモーダルエンジニアリング株式会社)
	高瀬 健一郎	社団法人日本産業車両協会
	宮部 俊一	一般社団法人日本航空宇宙工業会

主 務 大 臣：経済産業大臣 制定：平成 15.2.20 改正：平成 25.3.21

官 報 公 示：平成 25.3.21

原 案 作 成 者：一般社団法人日本自動認識システム協会

(〒101-0032 東京都千代田区岩本町 1-9-5 FK ビル TEL 03-5825-6651)

一般財団法人日本規格協会

(〒107-8440 東京都港区赤坂 4-1-24 TEL 03-5770-1571)

審 議 部 会：日本工業標準調査会 標準部会 (部会長 稲葉 敦)

審議専門委員会：物流技術専門委員会 (委員長 増井 忠幸)

この規格についての意見又は質問は、上記原案作成者又は経済産業省産業技術環境局 基準認証ユニット産業基盤標準化推進室 (〒100-8901 東京都千代田区霞が関 1-3-1) にご連絡ください。

なお、日本工業規格は、工業標準化法第 15 条の規定によって、少なくとも 5 年を経過する日までに日本工業標準調査会の審議に付され、速やかに、確認、改正又は廃止されます。

目 次

	ページ
序文	1
1 適用範囲	1
2 引用規格	1
3 用語及び定義	3
4 概念	3
4.1 原則	3
4.2 ユニットロード及び輸送パッケージ	3
4.3 固有の輸送単位識別子	3
4.4 ラベルの書式	4
5 データの内容	4
5.1 データの表現方法	4
5.2 データ要素	5
5.3 一次元シンボル中のデータ領域の連結	6
5.4 構造化データファイル	6
6 データキャリア	6
6.1 一次元シンボル	6
6.2 二次元シンボル	8
6.3 可読情報	8
7 ラベルの設計	9
7.1 一般的要件	9
7.2 レイアウト	9
7.3 ラベルの寸法	10
7.4 テキストのサイズ	11
7.5 素材	12
8 ラベルの配置	12
8.1 一般的要件	12
8.2 パレタイズド貨物	13
8.3 輸送パッケージ	13
8.4 その他の輸送単位	13
附属書 A (規定) マキシコードの使用手順	14
附属書 B (規定) PDF417 の使用手順	17
附属書 C (参考) この規格に適合する適用指針又は業界標準を作成するときの考慮事項	26
附属書 D (参考) 複数のシンボル体系及び形式によって生じるシステムへの影響	28
附属書 E (参考) ラベルの例	32
附属書 F (参考) ラベルの貼付位置	42